

学位授与の方針、教育課程編成・実施の方針、入学者受け入れの方針を策定するための全学的な基本方針

東京慈恵会医科大学(以下、「本学」という)は、教育活動の質の保証および向上を図るため、「学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)」「教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)」「入学者受け入れの方針(アドミッション・ポリシー)」の三つの方針を以下の基本方針に基づいて策定する。

1. 授与する学位(医学部医学科・看護学科、医学研究科医学系専攻博士課程・看護学専攻博士前期課程、同博士後期課程・医科学専攻修士課程)ごとに策定する。
2. 策定にあたっては、大学または大学院の目的・使命、ならびに学位ごとの教育研究上の目的を踏まえることとする。
3. ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを関連付けて策定する。
4. 三つの方針は、策定主体である各学科・各専攻(課程)が自律的に検証し、必要に応じて見直しを行うこととし、かつ、本学の内部質保証に責任を負う自己点検・評価委員会(教育・研究会議)が再評価することで、検証活動の適切性を担保する。
5. 三つの方針のほか、各学科・各専攻(課程)はアセスメント・プランを策定し、学習成果の可視化に努める。